土浦市学校教育の目標

一人ひとりを生かす創意と活力に満ちた学校教育を推進し、 「確かな学力」、「豊かな心」、「健やかな体」を育む教育の展開に努める



2024「わ」のある学校都和南小学校

Tsuwaminami elementary school 土浦市立都和南小学校グランドデザイン

都和中地区小中一貫教育目標

自ら学び考え、心豊かに、たくましく生きる児童生徒の育成

都和南小学校教育目標

自ら考え、自ら行動し 心やさしく意欲あふれる児童の育成

目指す学校像

- 1 ひとりひとりのよさや可能性を大切にする学校
- 2 きれいで安心安全で優しくぬくもりのある学校
- 3 家庭・地域社会と連携し、信頼され魅力ある開かれた学校
- 4 社会の変化に対応できる学校

目指す児童像

- 1 よく遊び、明るく笑顔で元気に生活できる児童
- 2 様々なことに挑戦し、仲間とともに学び合う児童
- 3 豊かな感性と温かい人間性をもった児童
- 4 自主的に意欲をもって活動する児童

目指す教師像

- 1 愛情と笑顔があり、人間力のある教師・・子供、保護者地域から信頼される先生
- 2児童の可能性を最大限に引き出すために、専門性を磨き指導力のある教師 分かりやすく、学力をつける授業をする先生
- 3児童の思いを大切にし、気持ちを理解できる教師・心をこめて「聴くこと」のできる先生
- 4変化を恐れず、前向きに協力し合う教師・・「チームMINAMI」の先生

2024 スローガン : 今日が楽しく明日が笑顔と笑声で待たれる都和南小学校 ~学校・地域・児童が活力に満ちた日々を~

笑顔

今年度の都和南小学校の組織目標

- ① 児童が取り組んでみたいと思い、考え工夫でき、ICTを効果的に活用した協働的な学びの展開
- ② 主体的・対話的で深い学びの実現

今年度の校内研修テーマ

主体的・対話的で深い学びを実現するための授業改善

~ 生きて働く学力の確実な定着につながる学習形態の工夫 ~

笑声

都和南小学校学校経営方針

- 1 一人1台の端末による,主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善による学力の向上
- 2 「認める, ほめる, 励ます」の基本姿勢をもち, 体験的な活動を推し, 自己肯定感の高い, 人間性豊かなたくましい児童の育成に努める。
- 3 都和中地区小中高一貫教育を推進し、発達段階に応じた連続性のある指導を行うとともに、いじめ防止に向けた児童支援の強化(いじめ予防授業の充実)
- 4 学校,家庭,地域,学校同士連携のための果的な活用に努め,迅速で正確な情報発信による円滑なコミュニケーションを図る。
- 5 家庭や地域社会との信頼関係を基盤にし,連携を深め,地域人材の活用と交流を取り入れた更なる開かれた学校づくりの推進
- 6 教職員の資質能力の向上と働き方改革による児童と向き合う時間の確保に努め、児童に寄り添うチームMINAMIとしての教育活動を展開する。

地域とともにある都和南小学校



学校と地域住民が力を合わせて学校運営に取り組み、相互パートナーとして様々な活動を行う「地域学校協働活動」を一体的に支援し、学校と地域の連携・協働を推進していく。

確かな学力を育む教育の推進

- ○学区一貫教育学習スキルの活用した授業実践
- 〇児童の主体性を引き出し、自ら考え、工夫しながら 学ぶことのできる授業展開の工夫(教え込む授業か ら学びに向かわせる授業へ)
- ○ⅠCTの活用と授業改善による学力の向上
- ○個に応じた指導の充実と学ぶ喜びを実感できるU Dを取り入れた授業づくり
- ○学習の充実のための端末での個別最適化の学習及び学びの蓄積の環境整備と学力の保障
- ○通級指導教室・習熟度別個別支援
- ○指導と評価の一体化を図り主体的・対話的で深い学 びの視点からの授業改善と評価
 - ■目標値:授業がわかる,楽しい 90%

豊かな心を育む教育の推進

- ○よつわスタイルを活用した「考え、議論する道徳」 の小中連携を推進し自尊感情や自己有用感、道徳的 実践力の向上を図り、生きる力の育成
- ○都和中地区ソーシャルスキル月別重点項目を活用し た好ましい人間関係を育む「日常化」と「具体化」
- ○人間関係づくりの醸成を推進し、居場所づくりと仲間づくりに務める。
- ○いじめをなくそう仲良し週間の開催及びいじめ問題・不登校対策会議の充実(早期発見、早期対応)
- ○地域からの支援を地域に返す心の育成
- ○配慮を要する児童への組織的対応
- 目標値:学校生活が楽しい 90%

健やかな体を育む教育の推進

- ○学校と家庭が連携して取り組む「都和10の約束」 の習慣化
- ○都和地区の体力の現状と課題に応じた「体力アッププラン」の策定と実践敏捷性を高めるための補 強運動の導入
- ○外遊びの奨励(業間休み・昼休み)
- ○発育と生命尊重を伴う性教育教室
- ○危機回避能力を高める避難訓練及び感染症予防対 策(家庭との連携)
- ○安全確保の登校班会議・登下校指導の徹底
- ○新しい学校生活様式の確立と健康教育の充実
- 目標値: 体力テスト A+B=50%の実現

時代の変化等に対応できる教育の推進

- ○1 人 1 台端末の積極的活用しながら情報活用能力の育成 と情報モラル教育の充実を図るとともにプログラミング教 など新しい学びの充実(WEB 会議システム・ICT 機器を活用 した授業)
- ○地域・企業の教育素材を活用した夢をもたせるキャリア 教育の充実
- ○都和南小学校の地域特性を生かした特色ある教育活動 〇児童と向き合う時間の確保及び定時退勤日の実施
- ○英会話活動や外国語の充実
- ■目標値: 英語活動・外国語活動を肯定的に回答する児童 の割合 90%以上
- ■授業で児童が自ら I C T機器を活用する率 100%

自立と社会参加に向けた特別支援教育の推進

- ○校内支援体制の強化と即時対応可能なケース会議 の実施
- ○個々の困難さや特性の理解、認知機能のためのトレーニングに関する校内研修の充実
- ○配慮を要する児童についての共通理解を図るとともに、インクルーシブ教育の推進を柱とした特別支援教育の充実
- ○自立活動の指導の充実と通常学級における適切な 配慮の提供
- ■目標値:夢を持って生活ができている。 80%

都和中地区小中一貫教育の取り組み

- **○系統的・継続的できめ細やかな指導の充実 ○基礎的・基本的な知識・技能の習得と思考力、判断力、表現力を育む授業の工夫 ○指導と評価の一体化を図る多目的・多角的・客観的な評価の実施 ○主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善と評価(振り返りの時間の確保)**
- ○3 観点による適切な学習状況の評価 ○よつわスタイルを活用した「考え、議論する道徳」の実践 ○ソーシャルスキルブックの活用、あいさつ運動の奨励 ○「都和の 10 の約束」の習慣化 ○都和地区の情報連携を密にした生徒指導体制の充実 ○体力の現状と課題に応じた「体 カアッププラン」 ○小中一貫でのキャリア教育の実施 ○教科横断的な学習活動の充実 ○個別最適な学びと協働的な学びの実現を目指す授業実践 ○プログラミング思考の育成